

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、中央検査部では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。この研究はシスメックス株式会社との共同研究として、シスメックス株式会社から提供される資金で行います。

[研究課題名] HISCL PCT 試薬の基礎的検討

[研究対象者]

倫理審査委員会承認後～2026年3月までの間に、東京女子医科大学病院に外来受診または入院された方で、「プロカルシトニン」の検査を受けられた方。または、医師に確認し「プロカルシトニン」の検査を受けたことがあると言われた方。不明な場合には下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお問い合わせください。

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：血清（うち、残余があるものに限る。）

診療情報等：検体採取日、性別、年齢、既往歴、疾患名、治療薬の名称およびPCTの検査結果値、血液培養の結果、CRPの結果値。

[利用の目的]（遺伝子解析研究： 無）

シスメックス株式会社が開発した「プロカルシトニン」の検査試薬が、現在使用している試薬と同等であり、日常検査として使用できるかどうかについて解明することを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、検査結果が現在の試薬と乖離した場合の解析のために提供します。

[提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

シスメックス株式会社 臨床戦略・学術本部 臨床戦略第一部 石田真志保

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年3月までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 中央検査部 技師長 三浦ひとみ

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 中央検査部 技師長 三浦ひとみ

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）内線38531